

2018 **2.1**  
平成30年

# 議会から こんにちは

さのマラソン大会 迎



さの  
市議会だより

[www.city.sano.lg.jp/gikai/](http://www.city.sano.lg.jp/gikai/)

## 平成29年12月定例会

- 第2次佐野市総合計画基本構想の策定について  
5人が質疑
- 一般質問に16人が登壇

佐野市議会

検索



12月10日に第13回さのマラソン大会が開催され、市内外から多くの方が参加されました。

沿道では多くの方がランナーに声援を送っていました。

▼佐野市議会の様子をライブ中継と録画により映像配信しています。

佐野市議会スマート中継

検索





# 議案第131号

## 「第2次佐野市総合計画 基本構想の策定について」

— 基本構想に対する質疑が行われ、可決されました —



第2次佐野市総合計画基本構想は、平成30年度から平成41年度までの12年間を計画期間としたものであり、佐野市が目指すべき将来像やそれを実現するための行政経営方針等を示すものです。

この基本構想に対し、これまでに全議員を対象とした議員懇談会を3回開催して質疑を行い、12月定例会においては、12月5日に会派を代表して4人が、会派に属さない議員1人が質疑を行いました。

### 佐野市の将来像

水と緑にあふれる  
北関東のどまん中  
支え合い、人と地域が  
輝く交流拠点都市

#### キーワード

#### 目指す姿

- |                   |  |
|-------------------|--|
| <b>【水と緑にあふれる】</b> | ・水と緑に包まれた豊かで美しい自然環境の佐野   |
| <b>【北関東のどまん中】</b> | ・北関東3県の中心、北関東自動車道、東北自動車道の結節点であり、交通の要衝として重要な位置を占める佐野                      |
| <b>【支え合い】</b>     | ・市民と行政が協働し、力を合わせて取り組むまちづくり   |
| <b>【人と地域が輝く】</b>  | ・市民一人ひとり(子どもから高齢者まで)が地域でいきいきと生活し、地域も輝くまちづくり                              |
| <b>【交流拠点都市】</b>   | ・日本の緯度経度の中心、交通の要衝としての立地条件を活かし、国内外との観光、スポーツ、産業・文化等を通じた交流拠点として、まちの発展を目指す佐野 |



春山敏明 議員(新風)  
第2次佐野市総合計画基本構想の土地利用について

**Q** 土地の利用の基本方針では市街ゾーン箇所に国道50号線の新たな開発が記されている。第2次佐野市総合計画基本構想策定では、基本計画策定に向け、どの程度の計画進行の開発を想定して基本構想案としたのか。

**A** 市長

基本計画の施策である都市機能を高める幹線道路の整備と計画的な地域づくりの推進において進めていきますが、産業振興地域ということも考慮して、工業系だけではなく、農業や観光の振興なども視野に入れた構想の策定を進めていきたいと考えています。





岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)  
**持続可能な財政運営について**

**Q** 基本構想では、持続可能な財政運営との記述があるが、市民サービス削減や市民向け予算の削減で開発を進めることになれば、地域経済の低迷という悪循環が起きるのではないかと。市民ニーズを的確に捉え、中小企業支援強化と家計支援など、財源を効果的に使わなければ、持続可能な財政運営も不可能ではないか。

**A** 市長

中小企業支援強化と家計支援など、財源を効果的に使わなければ持続可能な財政運営も不可能になることについては、議員ご指摘のとおり、限られた財源ですので、選択と集中の視点に立ち、各種施策を展開していきたいと考えています。



飯田 昌弘 議員(蒼生会)  
**児童生徒の学力、心の教育について**

**Q** 本市の児童生徒の学力は全国平均よりやや劣る傾向で、不登校児童生徒も多く、いじめ認知件数も増えている。心の教育として郷土を愛することや、給食で佐野産野菜等のおいしさや食の大切さを実感することが子供たちの心を育むと考えるがどうか。

**A** 市長

学力については全国学力調査等の正答率が今年度は大幅に上昇しています。豊かな心については、郷土愛と結びつけることで育成を図れると考え、給食で地元産の食材を提供して、心の教育の推進を図っています。今後も地域との密接な結びつきの中で、いじめや不登校といった課題の解決も含め、心の教育にしっかりと取り組んでいきます。



篠原 一世 議員(政友みらい)  
**行政に対しての理解促進について**

**Q** 定住促進で人口減少の抑制を図ることは大いに歓迎すべきで、そのためには、行政が市民の目線に立つことが大変必要だと思われるが、市の考えは。

**A** 市長

行政執行については、縦割り行政の是正や、前例踏襲の緩和など積極的に見直しを行い、市民の皆様が行政に対して関心を持っていただけよう取り組んでいかなければならないと考えています。今後とも市民の皆様からのご意見、ご要望を十分お聞きし、広報紙やSNSなどの活用により理解促進を図りながら、同じ目標に向かってまちづくりが進められるよう努めます。



小倉 健一 議員  
**赤見地区の位置づけについて**

**Q** 本市のリーディングプロジェクトである観光、スポーツ、産業・文化立市の側面も濃厚にかかわる赤見地区を都市機能が集約する箇所、都市核として位置づけできないか。

**A** 市長

現在、新しい都市計画マスタープランを策定中ですが、第2次総合計画基本構想や国土利用計画佐野市計画を踏まえ、出流原弁天池を中心とした観光拠点、運動公園を中心としたスポーツ拠点、出流原P.Aスマートインターチェンジの設置及び総合的開発構想等、地域の特性を生かした、また地域の実情にあった形で赤見地区の土地利用のあり方を示していきたいと考えています。





金子 保利 議員  
質問方式 一問一答

隅切り条例の制定について

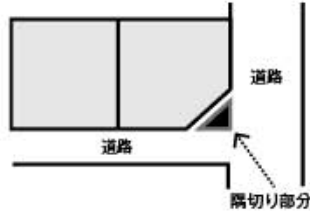
Q 全国の多くの自治体が狭あい道路拡幅整備や角地における隅切り用地の確保及び整備について条例や要綱を策定し、未整備地域の住環境の整備と災害時における安全確保を重要課題として位置づけ、住民の生活環境の改善に取り組んでいるが、本市の取り組み状況は。

A 都市建設部次長

狭あい道路拡幅整備については、地域の要望に応じて整備を行っています。住環境の整備と安全確保に資するよう、今後も引き続き努力をしていきます。

角地における隅切りについては、今後もし事業を行う場合は、任意性があり、撤去費用等必要経費の補助を行う程度の緩やかな制度が望ましいと考えています。いずれにしても、先進地の事例を精査し、狭あい道路のさらなる利便性の向上に資する隅切りについて研究していきます。

その他の質問  
☆私道整備補助制度の創設について  
☆やわらかい区画整理事業（地籍整備型土地区画整理事業）について



飯田 昌弘 議員(蒼生会)  
質問方式 一問一答

医療費削減に向けた取り組みについて

Q 佐野市の糖尿病患者数、糖尿病予備群の患者数、健康診断の受診率を伺いたい。また、糖尿病予備群や糖尿病患者に直接働きかけることが合併症の予防、医療費の削減につながると考えるが、具体的にどのような施策をして、予算はどのように考えているのか。

A 健康医療部長

佐野市の糖尿病有病者数は約9,900人、予備群は約9,800人と推計されます。28年度の特定健康診査の受診率は21.6%ですが、県の平均は約30%です。受診率は低い状況です。

国民健康保険において、30年度の新規事業として糖尿病重症化予防事業を検討しています。この事業は、レセプトデータから放置しておく人工透析に移行する可能性の高い被保険者を抽出して、同意のあった被保険者に対し重症化予防の取り組みを保健師、かかりつけ医、専門医と連携を図りながら行う事業です。委託方式による実施で、事業費は約700万円を見込んでいます。

その他の質問  
☆少子化解消と女性活躍社会を目指す取り組みについて  
☆安全安心なまちづくりとしての幹線道路の県への要望活動について



小倉 健一 議員  
質問方式 一問一答

市内小中学校の校庭管理について

Q 現在各学校では、剪定が行われていない手の届かない樹木、老木もふえていく現状がある。新規事業として、全学校を対象に専門の樹木医や樹木剪定業者を入れ樹木調査を行い、処置の必要性の高いものを特定し、剪定、伐採を行うといった取り組みはできないか。最悪の事態にならないよう日常の注視の目とともに検討をお願いしたい。

A 教育総務部長

今後校舎等の施設の老朽化に対する対応を実施していかなければならない状況にありますので、樹木に対する新規事業については現在のところ予定していません。安全安心を第一義に考え、状況に応じて小中学校維持管理事業の中で対応していきたいと考えています。

その他の質問  
☆佐野市営バスについて



▲ 出流原小学校の倒木撤去作業の様子





横井 帝之議員(新風)

質問方式  
一問一答  
城山公園ほか都市公園の公共トイレ整備について

Q 現在、佐野市の高齢化率は28%となっており、4人に1人以上が高齢者になっている。誰もが快適に、使いやすい公共トイレとなつてほしいが、都市公園の半分以上のトイレがまだ洋式化されていないというなかで、今後の公共トイレの整備計画について伺いたい。

また、利用しやすい環境づくりという点で市民の方がどこのトイレが水洗化・洋式化になっているか、把握するすべはないか。

A 都市建設部長

現在のところ水洗化を最優先に考えていますので、その整備のなかで洋式便器を設置していきたいと考えています。

また、情報提供の関係については、今後市のホームページ等を利用してトイレの設置の有無、洋式、和式のそういった区別等が判別できるように情報提供を積極的にしていきたいと考えています。

その他の質問

☆市役所施設の有効活用について  
☆障がい児放課後デイサービスについて



▲城山公園の公共トイレ



菅原 達議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答  
太陽光発電事業を規制する条例の制定について

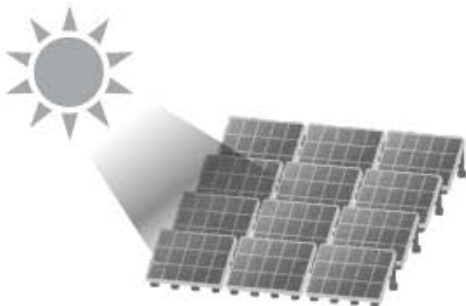
Q 市内全域を規制の対象とすることを前提とした場合、財産権に対する取り扱いの難しさを考慮すると、法的な根拠のある地域とそうでない地域とに区分けをし、それぞれ許可制、または届け出制とすることがもつとも現実的な方法であり、地域の実情に沿った実効性のある条例とすることができると考えるが、いかがか。

A 市民生活部長

市全域での有用な条例とするためには、許可制と届け出制を併用することが現実的かつ効果的であると考えていますので、これを基本とした条例を検討していききたいと考えています。

その他の質問

☆被災者支援システム「の導入について  
☆「防災かまどベンチ」の導入について



岡村 恵子議員(日本共産党議員団)

質問方式  
一問一答  
介護保険制度について

Q 介護保険料が値上げされており、第5期が基準月額5,008円、第6期が5,763円で、第1段階の人では年間2万7,600円の介護保険料が天引きされている。また、普通徴収の人も大変な状況になってきている。第7期の介護保険料は値上げするべきではなく、特に普通徴収になっている低年金者の減免も拡大すべきだと思いがどうか。

A 健康医療部長

現在7期介護保険事業計画については、佐野市介護保険事業推進委員会での内容についてご協議をいただき、策定を進めているところです。第7期計画においても介護報酬の改定が見込まれますが、介護保険事業推進委員会やパブリックコメント等による意見をいただきながら、また介護保険給付費準備基金を活用するなどし、保険料を設定していききたいと考えています。

その他の質問

☆地域経済の活性化について







亀山 春夫 議員(政友みらい)

室の沢橋について

**Q** 室の沢橋は木橋で幅員が狭く、老朽化が進んでおり、改築の必要がある。更に室の沢橋付近はやや急勾配であり、橋脚が洗掘され、破損している状況である。現地の増水時期の流れや減水機能等をしつかり確認してほしいかがか。また、岩崎バイパスとの接続道路について積極的な協議が必要だと思うが、市はどう考えるのか。

**A** 都市建設部長

室の沢橋については、橋梁の定期点検の実施は平成30年度ですが、道路河川課職員による通常点検を毎年3回実施しています。さらに、台風等の大雨の際にはパトロール重点箇所位置付け、構造の変形や損傷等々を注意深く観察しています。

また、室の沢橋の架け替えは、具体的な計画がないため、安足土木事務所との協議には至っていません。

その他の質問

- ☆日本版CCRC構想について
- ☆健全な森林環境づくりについて



▲室の沢橋



木村 久雄 議員(公明党議員会)

起立性調節障害について

**Q** 起立性調節障害と診断された児童生徒が学校を休むと評価や評定がしにくいと考える。中でも音楽、美術、保健体育といった科目の評価や評定は大変困難だと考えるが、これらの科目はどのような形で行われるのか。

**A** 教育長

病気等の事情も十分考慮するとともに、4ないし5つの観点での評価を総合的に捉えた上で、個人の努力や良い点、進歩の状況等、個人内評価も加味して評定を行いますので、病気で運動に参加できないだけの理由で低い評定を出すということはありません。

なお、音楽や美術、技術や家庭科などにおいても同様と考えています。

その他の質問

- ☆鳥獣被害対策について
- ☆土地問題について

※起立性調節障害とは・・・主に小学生から中学生にかけての思春期に好発する自律神経機能不全の一つ。主な症状として、たちくらみ、失神、朝起き不良等があります。



高橋 功 議員(蒼生会)

市民病院の民間譲渡と地域医療体制の維持について

**Q** 譲渡先を新法人とするようだが、概要を伺いたい。また、市民病院が民営化された後、撤退等が起きた場合、どのような対応をしていくのか。

**A** 健康医療部長

※へき地医療等に力を入れた社会的信用度の高い社会医療法人の認定を目指したいという意向があり、そのためには市民病院とあそヘルホスを管轄する栃木県の認可法人となる必要があるとなり、その前段の一般財団法人を立ち上げたことでした。

また、協定書の中に、病院経営の継続が困難な場合は、2年前までに市と協議することとし、病院経営を継続するにふさわしい医療法人を責任を持って探し、市の同意を得た上で、資産も含め協定内容と同等の条件で継承させること等を定めています。市民病院は地域医療を守る病院としてその役割を担い続けたい必要がありますので、病院自体の存続等の内容を絶対条件としてほしいと思っております。

その他の質問

- ☆中山間地域の移住、定住促進について

※12月7日に行われた一般質問の内容です。  
市は平成29年12月18日、新設した「一般財団法人佐野メディカルセンター」との基本協定書に調印しました。





田所 良夫 議員(新風)

県道山形寺岡線の  
進捗状況について

**Q** 県道山形寺岡線全面開通に向けての進捗状況を伺いたい。また、市道1級16号線交差点から県道赤見本町線交差点までの約1.1kmの全面開通の見通しは。

**A** 都市建設部長

施工者である県から伺いましたところ、国道293号交差点から県道赤見本町線交差点までの全体延長2,820mについては、国道293号交差点から市道1級16号線の交差点延長1,720mが供用開始となっています。また、市道1級16号線交差点から県道赤見本町線交差点までの延長1,100mについては、市道との重複区間延長660mが11月に完了しました。

また、約1.1kmの区間については、現在2件の未買収地があり、その早期開通に向け解決に努めていると聞いています。本市においても早期開通に向けてできる限りの協力を行っていききたいと考えています。

その他の質問

- ☆「教職員の働き方改善」について
- ☆産業文化立市について
- ☆佐野市運動公園について



▲当該約1.1kmの区間



久保 貴洋 議員(蒼生会)

あそ野学園開校に向けての取り組みについて

**Q** 通学用スクールバスの運行エリア、区分配車について伺いたい。また、岩崎バイパスの交通量が増えており、信号機の設置等が必要と考えるが、当局の見解は。

**A** 教育総務部長

小学生はおおむね4km以上、中学生はおおむね6km以上を基本とし、山形小、閑馬小、下彦間小、飛駒小はバス、三好小、戸奈良小は徒歩またはバスで最終バス停は三好小、戸奈良小は徒歩またはバスで最終バス停は戸奈良小付近、田沼小は徒歩となりました。小中学生は区別せず、同じスクールバスの利用を考えています。また、通学路として岩崎バイパスの交差点は安全性に考慮すべき箇所と認識しています。信号機の設置は非常に有効な手段であり、安全対策として関係機関に要望していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆中山間地域の産業振興について
- ☆本市の特色を活かした農業振興の実現にむけての取り組みについて



▲田沼西中学校で使用しているスクールバス



横田 誠 議員(新風)

安定的な財政運営と自主財源について

**Q** 既存の施設に限らず、新設が予定されている施設について財政的な負担を軽減するために、財源を確保することが必要である。施設の命名権、ネーミングライツについて、市の考えを伺いたい。

**A** 市長

市民サービスの向上に向け、税による収入以外の自主財源を確保することは、今後の自治体経営を進める上で大変重要なことです。施設の命名権、ネーミングライツは、スポーツ施設の建設、運用資金の調達のため、施設の名称にスポンサー企業の会社名やブランド名を命名するものです。現在整備している国際クリケット場は、その効果を期待できるものと考えていますので、先進自治体の研究、企業動向の調査をし、早期に実現できるように努力してまいります。

その他の質問

- ☆妊婦健診、産後ケアについて
- ☆社会的養育支援について
- ☆景観条例について







鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)

市民病院について

質問方式  
一問一答

Q 経営が困難になった場合、2年前に報告をし、新しい法人を探すことを条件とするという答弁があったが、地域の医療、市民病院を継続して存続させるための担保として受け取るのか、また新しい法人が経営を引き継ぐ段階で、もしだめになった場合という協議まで入っていくことがリスクになるのか非常に難しいところだと思いが、資金繰りや経営計画については提示されているのか。

A 健康医療部長

病院の計画の協議に当たり、補助金などの協議の基礎となる大枠的な計画は受領しています。しかし、法人自体が立ち上げの段階ということもあり、その資金の流れ、収支等を含めた詳細な収支計画については、今後、病院開設に向けて県のほうに開設の届け出が必要となりますので、それに向けて現在策定中という状況を伺っています。

その他の質問

☆市有施設等の在り方について  
☆国保の広域化について



▲佐野市民病院



鈴木 靖宏 議員(蒼生会)

佐野市学校跡地等活用について

質問方式  
一問一答

Q 2022年の第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部で、高等学校の重点強化拠点校であり、オリンピック出場選手を輩出した佐野高等学校ポート部や、強化推進拠点校である佐野東高等学校ウオータースポーツ部カヌー班、ポート班を支援する施設として旧船津川小学校の活用や周辺整備に協力する考えはあるか。

A 観光スポーツ部長

佐野高等学校や佐野東高等学校は、ポートやカヌーの練習を旧船津川小学校付近の渡良瀬川の船着き場から高橋大橋の下流あたりで行っていると聞いています。来る栃木国体の強化校である佐野高等学校や佐野東高等学校の活躍は、本市としても期待するところですので、国体の練習に旧船津川小学校を活用することや周辺の環境整備について関係機関へ協力を求めるなど、そのあり方は研究をしていきたいと考えています。

その他の質問

☆佐野市定住自立圏構想について



▲旧船津川小学校



慶野 常夫 議員(政友みらい)

認知症地域支援事業について

質問方式  
一問一答

Q 認知症の方や、その介護者は、相談できる機会がなく、孤立してしまいがちである。田沼町に交流や情報を共有できるまちなかサロン「楽風カフェ」があり、今後、市内中央部や南部地区にも設置してもらいたいと思うが、市はどのような考えているのか伺いたい。

A 健康医療部長

「楽風カフェ」は、田沼町のいきいき元気館たぬまで週1回開催しており、参加者との交流やおしゃべり、悩みを打ち明けられる場所として実施しており、平成28年7月の開催から29年8月まで、来場者が延べで2,000人に達するなど好評を得ています。認知症カフェの増設については、現在、田沼地区の「楽風カフェ」1カ所です。今後は南部方面への開設も検討していきます。

その他の質問

☆婚活支援について



▲楽風カフェの様子





春山 敏明 議員(新風)

質問方式  
一問一答

身を守る安全確保  
について

Q 子供たちが1人やグループで登下校する際や親、家庭の人たちによる引き取り訓練を盛り込んだ子供への安全確保のしおり、マニュアルの作成運用は今どうなっているのか。Jアラート発令対応の追加改正もぜひ必要だと思う。そういったしおりを100%子供たちに持たせるといふことにして頂きたいが、いかがか。

A 教育長

児童生徒の安全確保のしおりにJアラート発令の際の児童生徒の対応を位置づけることは必要なことであると考えています。児童生徒用の安全確保のしおりを鞆等に入れて、携帯できるようにしておくことも避難行動の理解や意識化に大変役立つものであると考えます。校長会と連携を図りながら、できるだけ早期に原案を作成したいと考えています。

その他の質問

- ☆決算から予算の流れについて
- ☆市有施設適正配置計画策定事業について
- ☆第3次の定員適正化計画の策定について
- ☆市街地活性化について



## 平成29年第5回佐野市議会定例会 審議された議案等と結果

12月定例会は12月1日(金)から15日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は次のとおりです。

議案番号等	件名【内容】	議決結果等
報告 第15号	市長の専決処分事項報告について【損害賠償の額の決定及び和解】	報告 ー
議案 第123号	市長の専決処分事項承認について【平成29年度佐野市一般会計補正予算(第4号)(歳入歳出予算の総額にそれぞれ51,338千円を追加)】	承認 賛成全員
議案 第124号	佐野市部及び行政機関等設置条例の改正について【組織機構の再編を実施するための改正】	原案可決 賛成全員
議案 第125号	佐野市税条例等の改正について【地方税法等の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決 賛成全員
議案 第126号	佐野市保育所条例の改正について【佐野市若宮保育園及び佐野市高萩保育園を統合して佐野市あさぬま保育園を設置し、並びに佐野市新合保育園を廃止するための改正】	原案可決 賛成全員
議案 第127号	佐野市福祉の家条例の廃止について【佐野市障がい者福祉の家及び佐野市障がい者南福祉の家を廃止するための条例の廃止】	原案可決 賛成全員
議案 第128号	佐野市観光物産会館条例の改正について【佐野市みかも山観光物産会館の開館時間及び休館日を改めるための改正】	原案可決 賛成全員
議案 第129号	佐野市文化施設条例及び佐野市行政財産使用料条例の改正について【佐野市文化会館のエレベーター設置に伴い、一部の会議室及び食堂を廃止するための関係する条例の改正】	原案可決 賛成全員
議案 第130号	あそ野学園義務教育学校屋内運動場建築工事請負契約について【あそ野学園義務教育学校屋内運動場建築工事の請負契約】	原案可決 賛成全員
議案 第131号	第2次佐野市総合計画基本構想の策定について【第2次佐野市総合計画基本構想の策定】	原案可決 賛成多数
議案 第132号	佐野市田之入老人福祉センター等の指定管理者の指定について【佐野市田之入老人福祉センター、佐野市茂呂山老人福祉センター、佐野市田沼老人福祉センター、佐野市遠原の里福祉センター及び佐野市遠原の里アイサービスセンター並びに佐野市葛生あくど福祉センター及び佐野市葛生あくど高齢者生きがい工房の指定管理者の指定】	原案可決 1名除斥有 賛成全員
議案 第133号	佐野市大橋シルバーワークプラザ等の指定管理者の指定について【佐野市大橋シルバーワークプラザ及び佐野市大橋高齢者生きがい工房並びに佐野市田沼シルバーワークプラザの指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員



議案番号等	件名【内容】	議決結果等
議案第134号	佐野市葛生あくどサービスセンターの指定管理者の指定について【佐野市葛生あくどサービスセンターの指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員
議案第135号	佐野市文化施設の指定管理者の指定について【佐野市文化会館及び佐野市葛生あくどプラザの指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員
議案第136号	佐野市蓬山ログビレッジの指定管理者の指定について【佐野市蓬山ログビレッジの指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員
議案第137号	佐野市根古屋森林公園の指定管理者の指定について【佐野市根古屋森林公園の指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員
議案第138号	佐野市道の駅どまんなかたぬまの指定管理者の指定について【佐野市道の駅どまんなかたぬまの指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員
議案第139号	佐野市立図書館等の指定管理者の指定について【佐野市立図書館、佐野市立田沼図書館、佐野市立葛生図書館及び佐野市視聴覚ライブラリーの指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員
議案第140号	佐野市作原野外活動施設の指定管理者の指定について【佐野市作原野外活動施設の指定管理者の指定】	原案可決 賛成全員
議案第141号	平成29年度佐野市一般会計補正予算(第5号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ161,930千円を追加、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正】	原案可決 賛成多数
議案第142号	平成29年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ2,198千円を減額】	原案可決 賛成全員
議案第143号	平成29年度佐野市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ5,382千円を追加、地方債の補正】	原案可決 賛成全員
議案第144号	平成29年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ295千円を追加】	原案可決 賛成全員
議案第145号	平成29年度佐野市介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ709千円を追加】	原案可決 賛成全員
議案第146号	平成29年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,015千円を追加】	原案可決 賛成全員
議案第147号	平成29年度佐野市病院事業会計補正予算(第2号)【収益的収入及び支出の予定額からそれぞれ8,450千円を減額、資本的支出の予定額に105,840千円を追加など】	原案可決 賛成全員

## 賛否がわかれた議案

	議決結果	賛成	反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
				慶野常夫	川嶋嘉一	菅原達	木村久雄	横井帝之	早川貴光	小倉健一	金子保利	亀山春夫	小暮博志	本郷淳一	若田治彦	横田誠	田所良夫	久保貴洋	鈴木靖宏	岡村恵子	鶴見義明	井川克彦	山菅直己	篠原一世	春山敏明	飯田昌弘	高橋功		
議案第131号	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議長	○	○	○	○	○	
議案第132号	原案可決	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	除斥
議案第141号	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議長	○	○	○	○	○		

※○=賛成、×=反対

※除斥とは議会における審議の公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員は、当該議案の審議に参加することができないとする制度です。

※井川克彦議長は採決に加わりません。



# 2月定例会日程(案)

平成30年第1回定例会の日程は、2月16日(金)の議会運営委員会で内定し、2月23日(金)の本会議で決定します。※日程は変更になることがあります。

2/12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)
		請願及び陳情の 提出期限(17:00)		13:30 議会運営委員会		
19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)
				10:00 本会議 (予算大綱説明、 議案説明)	休会	休会
26日(月)	27日(火)	28日(水)	3/1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)
休会	10:00 本会議 (予算大綱質疑、 議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)	10日(土)	11日(日)
9:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	休会	休会
12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)
休会	9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	休会	10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決)		

## 佐野市消防本部訓練塔 が完成しました!

訓練塔を視察しました。有事に備え消防本部職員が日々訓練を行っています。



救助訓練の様子



はしご車を使った訓練



訓練塔内部の視察



消防本部訓練塔



# 行政視察報告

行政視察を実施しました。以下のとおり研修内容を報告します。

## 総務常任委員会

10月4日(水)～5日(木)

10月4日 北海道室蘭市

### 「公共施設再編に伴う新たな複合公共施設整備事業について」

室蘭市では、「耐震診断結果に基づく公共施設の整備等の考え方」に基づき耐震性に課題がある施設や老朽化が著しい施設を集約し、多世代が交流できる施設「複合交流施設」を計画しており、佐野市のまちづくりのために視察研修を行いました。

#### 委員の所見

市民ニーズ把握のために、小学生でも参加できるシールアンケート方式を採用し調査しておりました。また、4施設を1つに統合した新施設には遊具施設・図書館・カフェなどがあり、市民に楽しんでいただける施設になっており、参考になりました。

10月5日 北海道留萌市

### 「議会基本条例に基づく議会運営基盤の再構築について」

留萌市では、議会基本条例で、議会及び議員に関する基本的な

## 厚生常任委員会

10月2日(月)～3日(火)

10月2日 大阪府堺市

### 「育児と介護のダブルケアについて」

堺市は育児と介護に同時に直面するダブルケアの相談専用窓口を平成28年10月に開設しました。市内7区の基幹型包括支援センターに市の保健師が外向している体制が特徴で、多様な相談内容を受け止め、関係機関と連携していることを研修しました。

#### 委員の所見

堺市の地方包括ケア推進課発足に当たっては、多額の予算をかけず効果的に仕組みを整え、市民に寄り添う細やかな取り組みが感じられました。本市においても、現状とニーズの把握から検討し、可能な取り組みから整備を進める必要があるかと思えます。

10月3日 山口県下関市

### 「市民病院の民間譲渡について」

下関市立豊浦病院の譲渡について、病院の建替計画より始

まり、平成20年度の耐震診断から平成28年度の山口県済生会への譲渡までの経緯、整備基本計画、基本協定内容(土地使用や整備費用の財政支援等)などを、併せて他の市立病院の医療環境について研修しました。

#### 委員の所見

確実な譲渡には、譲渡先に向けた全体的な安定経営のための整備が礎として必要であると改めて感じました。佐野市民病院においても、譲渡後の市民の生命の要となる医療体制構築のため、ハードとソフトの両面においても更なる慎重な擦り合わせの協議が必要であると思えます。





# 各常任委員会

市政の課題や先進事例の調査を行うため、他自治体への

## 経済文教常任委員会

10月2日(月)～3日(火)

10月2日 愛知県豊田市

### 「おいでん・さんそんセンターについて」

都市と農山村の交流をコーディネートする「おいでん・さんそんセンター」を視察。足助地区の山村と企業や団体、個人を結びつけ山村地域活性のプロジェクトを実施し、移住者を増やす成果をあげる、先進的な中山間地域の人口減少対策案について視察研修しました。

#### 委員の所見

山村地域だけの人口ビジョンを作成。合併特例債全額を山村地域づくりへ投じ、交流人口を増やす対策や、空き家対策として利用希望者と地域の方を交えた地域面談を行うなど、移住促進について、豊田市の取り組みは非常に参考になるものでした。

### 10月3日 愛知県一宮市 「小学校英語活動の充実に ついて」

一宮市の全小学校が教育課程特例校として文部科学省の

## 建設常任委員会

10月4日(水)～5日(木)

10月4日 奈良県奈良市

### 「下水道事業の地方公営企業に 適用し、水道局と組織統合した ことについて」

佐野市下水道事業の平成32年度の公営企業会計の導入に向け、奈良市の下水道事業の改善及び地方公営企業法適用(以下「法適用」)による水道局との統合等の諸準備の状況について研修しました。

#### 委員の所見

法適用に伴う資産の調査や公費で負担すべき部分の明確化を図り、企業会計方式導入に向けた下水道事業の法適用と上下水道の組織統合など積極的な取り組みにより、経営状況及び財務状態の明確化等が図られており、参考となりました。

### 10月5日 兵庫県姫路市 「特定空家等に対する略式 代執行、空き家バンク及び 空き家改修支援について」

姫路市の空き家対策の取り組み(特定空家等に対する略式

代執行、空き家バンク及び空き家改修支援)の現状を認識し、「空家等対策の推進に関する特別措置法」による特定空家で倒壊の危険のある物件の代執行等について研修しました。

#### 委員の所見

社会問題化している空き家対策として、代執行に至るまでの調査、諸手続きなどの実例を紹介していただき、今後の本市の空き家対策の取り組み事例として大変参考になりました。







佐野会場

## 第2回 佐野市議会 議会報告会を 開催しました。

平成29年11月16日(木)田沼地区・17日(金)佐野地区・18日(土)葛生地区の3カ所で佐野市議会報告会を開催しました。

☆参加者数 24名

☆議会報告会の内容は以下のとおりです。

- 1 開会あいさつ
- 2 平成29年第3回・第4回定例会での各常任委員会の報告  
(総務常任委員会、厚生常任委員会、経済文教常任委員会、建設常任委員会)
- 3 決算審査特別委員会の報告(平成28年度決算)
- 4 質疑・応答
- 5 意見交換  
(1)人口減少対策について  
(2)自由討議  
(3)議員による意見交換内容の班発表
- 6 閉会のあいさつ



葛生会場

### ★議会報告会に参加された方からいただきました 主な意見を紹介します。(抜粋)

#### 意見交換 ☆人口減少対策について

- ・晩婚化して生活が豊かになり生活優先になっているが、若い夫婦に住んでもらうためには、地元での仕事の確保、待機児童対策などの生活環境を向上させることが必要ではないでしょうか。
- ・小学校・中学校の子ども達に佐野市の素晴らしさを教育し、佐野市の高校に通い、佐野市の企業に就職して職場で結婚し、佐野市で家庭や家を持つことが大切です。
- ・男の人の年収が350万円。共働きをしないとなりません。子どもを預けるところがなく、祖父母がいると放課後児童クラブには入れません。その辺をなんとかしていただきたい。
- ・佐野市が若い人にとって魅力的になって欲しい。IT活用や、空き家を活用して芸術家を呼んで芸術家のまちにしたり、職人を呼んで職人のまちにしたり、できる限り要望を取り上げていただきたい。
- ・希望の保育園に預けられない現状を解消すべきです。
- ・農山村、中山間地域に人の流れをつくり、早急に人口減少を抑える政策を講じるべきです。現在、地区・地域が分断されてコミュニティがなくなっています。とても悲しいことであり、ひいては人口減少にもつながっていると思います。

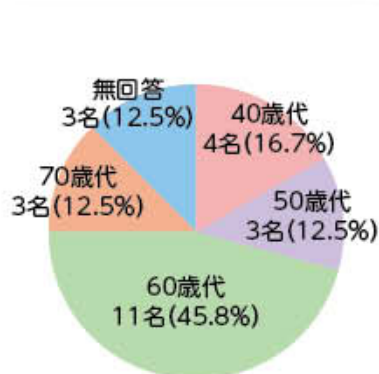


## 意見交換 ☆自由討議

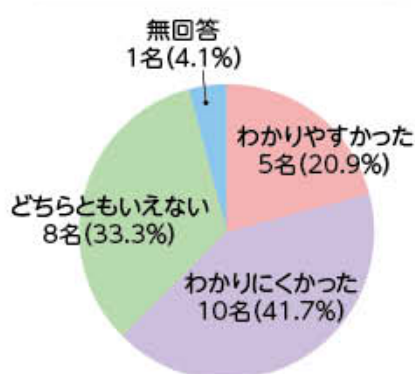
- ・議員には行政の取り組みを市民目線で行って欲しい。
- ・中山間地域では「買い物難民」が発生しています。市は何らかの方法で対策を考えて欲しい。
- ・太陽光発電設備設置について、土砂災害があったり、景観もかなり阻害されています。これから高齢化により土地を手放す人が多くなると思われるので、それを踏まえ条例の制定を進めて欲しい。
- ・中山間地域では働き場が少なくなっています。昔は林業が盛んでした。今後は地域性を活かした産業振興、特に農業振興、林業振興を進めていく対策が必要です。

## ★アンケート結果

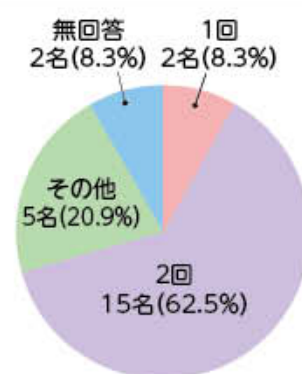
〔参加者年齢〕



〔報告書の内容〕



〔報告会開催回数〕



## アンケートからのご意見

- ・グループ討議がよかった。少人数だったので意見発表ができました。
- ・意見交換等を多くして欲しい。
- ・なぜ今回の報告内容を選択したのでしょうか。3地区で行うならばそれぞれの地域に密着した内容を報告していただけるとありがたいです。
- ・このような機会があることを知らない人が多い。SNS、広報、新聞その他の告知を頑張ってください。
- ・若い人は興味がないのか参加者が少ないように思いました。政治が身近なものにならないと感じます。
- ・議員は地域住民の声を十分聴いて課題を把握し、行政と住民と協力して解決に向けていくことが大切であると思います。地域住民の代表として自分から地域に積極的にかかわって欲しい。



以上が第2回の議会報告会の内容です。

第1回の議会報告会での要望や反省点を踏まえ、開催時期や開催場所、開催時間などを検討し、田沼、佐野、葛生の3会場での開催としました。季節がら寒さも加わり、参加人数が期待通りに集まらなかった点については、次回に向け改めて検討してまいります。また、今回多くの貴重なご意見を頂きましたので、今後の議会活動の参考にしてまいります。皆様のご協力に感謝いたします。



# 佐野市の小中学生が市議会（一般質問）を

## 傍聴しました。



学校における社会科教育の一環として、市政や議会に対する理解と関心を深めることを目的に、12月7日に天明小学校の児童（32名）、佐野西中学校の生徒（25名）が市議会を傍聴しました。

7日は一般質問が行われ、議員が市政について質問し、市長等が答弁するやりとりを真剣に聴いていました。



11月25日、26日に開催された全国山城サミットin佐野に先立ち、市議会議員が観光ボランティアガイドの方から説明を受け、唐沢山城についての知識を深めました。



## 新年号の案内

議会だより新春号を佐野市議会ホームページで配信しています。

全市議会議員の新年の抱負が掲載してありますので、ぜひご覧ください。

佐野市議会だより

検索



議会から  
こんにちは

1



佐野市議会だより 新年号の法要

## 編集後記

- 委員長 小暮 博志  
委員 久保 貴洋  
委員 木村 久雄  
委員 川嶋 嘉一  
委員 田所 良夫

立春も間もなく、厳しい寒さの中にも、春の陽光の暖かさが時折感じられる頃となりました。改元が約1年余り後の平成31年5月1日に行われる運びとなり、今年、ほぼ平成のラストスパートの年と考えられますので、意欲的に様々な改革に取り組んでいきます。

今月は2月定例会が開催され、予算審査特別委員会においては平成30年度の予算について慎重な審査が行われます。市民の皆様には、ぜひ傍聴においていただき、議会での活発なやりとりをご覧いただきたいと思っております。

（川嶋記）

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 佐野市議会 議会からこんにちは 2018.2.1 ⑩

佐野市議会事務局  
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411  
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp